

四国ブロックにおける社会資本整備重点計画(原案)

現状と主要課題

- ・切迫する巨大地震、激甚化する気象災害(南海トラフ地震、水害等災害に対する安全・安心の確保)
- ・人口減少に伴う地域の疲弊
- ・ニッチトップ企業とまだ少ない観光客
- ・更に求められるインフラ整備と進行する老朽化

四国ブロックの将来像

(1)南海トラフ地震への対応力の強化等、安全で安心して暮らせる四国

～心穏やかに暮らせる
やすらぎの実現～

(2)若者が増え、女性・高齢者等が生き生きと活躍する四国

～多様な人材が能力を
発揮できる社会を実現～

(3)地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国

～グローバル化を生き抜く
産業群の形成～

(4)中山間地域・半島部・島しょ部等や都市間が補完し合い活力あふれる四国

～農山漁村と都市の共生～

(5)歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人を引きつける四国

～おもてなしの心あふれた
癒やしの実現～

社会資本整備の重点目標とプロジェクト

【重点目標】

(1)災害特性や地域の脆弱性に応じて災害等のリスクを低減する

(2)人口減少・高齢化等に対応した持続可能な地域社会を形成する

(3)民間投資を誘発し、経済成長を支える基盤を強化する

(4)社会資本の戦略的な維持管理・更新を行う

【プロジェクト】

切迫する巨大地震・津波に対するリスクの低減

激甚化する気象災害に対するリスクの低減

災害発生時のリスクの低減のための危機管理対策の強化

交通安全の確保

地域生活サービスの維持・向上を図るコンパクトシティの形成等

安心して生活・移動できる空間の確保(バリアフリー化の推進)

美しい景観・良好な環境の形成と健全な水循環の維持又は回復

地球温暖化対策等の推進

地方圏の産業・観光投資を誘発する都市・地域づくりの推進

メンテナンスサイクルの構築による安全・安心の確保とトータルコストの縮減・平準化の両立

メンテナンス技術の向上とメンテナンス産業の競争力の強化

四国ブロックにおける社会資本整備重点計画(原案)

プロジェクト1-1 切迫する巨大地震・津波に対するリスクの低減

重点目標1 災害特性や地域の脆弱性に応じて災害等のリスクを低減する

- ・プロジェクト1-1 切迫する巨大地震・津波に対するリスクの低減
- ・プロジェクト1-2 激甚化する気象災害に対するリスクの低減
- ・プロジェクト1-3 災害発生時のリスクの低減のための危機管理対策の強化
- ・プロジェクト1-4 交通安全の確保

【主要取組の主な記載内容】

【既存施設の有効活用やソフト施策】

■危機管理の充足

【港湾における緊急物資輸送訓練の実施(徳島小松島港ほか12港)(H27年度実施中)】

【選択と集中の徹底】

＜平成30年度までに事業が完成予定＞

■防災拠点の整備

【高松市内14官署を集約・合同化する高松サンポート合同庁舎Ⅱ期(南館)(香川県高松市)(H27年度工事中)[H29年度完成]】

■公共土木施設等の耐震化

【高知海岸 海岸保全施設整備事業(耐震・液状化対策)(高知県高知市・南国市・土佐市)(H27年度工事中)[H30年度完成]】

＜平成30年代完成予定＞

■公共土木施設等の耐震化

【桑野川河川改修事業(地震・津波対策)(徳島県阿南市)(H27年度工事中)[H30年代完成]】

＜完成時期未定＞

■四国8の字ネットワークの整備

【阿南安芸自動車道 一般国道55号安芸道路(高知県安芸市)(H27年度用地取得中)】

■緊急輸送道路の整備

【今治小松自動車道 一般国道196号 今治道路(愛媛県今治市)(H27年度工事中)】

【KPIや主要な指標】

[1]公共土木施設等の耐震化率等

・官庁施設の耐震基準を満足する割合

【H26年度 87% → H32年度 95%】ほか

[2]南海トラフ地震等の大規模地震が想定されている地域等における河川堤防・海岸堤防等の整備率(計画高までの整備と耐震化)及び水門・樋門等の耐震化率

【河川堤防:H26年度 21% → H32年度 42%】ほか

・四国8の字ネットワークの整備率

【H26年度 71% → H32年度 74%】

主要取組の事例

【徳島小松島港における緊急物資輸送訓練(徳島県徳島市)】

【高松サンポート合同庁舎Ⅱ期(南館)(香川県高松市)】

【桑野川河川改修事業(地震・津波対策)(徳島県阿南市)】

【一般国道55号 安芸道路(高知県安芸市)】



- ・防災拠点の確保
- ・官署の集約 ほか



四国ブロックにおける社会資本整備重点計画(原案)

プロジェクト2-1 地域生活サービスの維持・向上を図るコンパクトシティの形成等

重点目標2 人口減少・少子化・高齢化等に対応した持続可能な地域社会を形成する

- ・プロジェクト2-1 地域生活サービスの維持・向上を図るコンパクトシティの形成等
- ・プロジェクト2-2 安心して生活・移動できる空間の確保(バリアフリー化の推進)
- ・プロジェクト2-3 美しい景観・良好な環境の形成と健全な水循環の維持又は回復
- ・プロジェクト2-4 地球温暖化対策等の推進

【主要取組の主な記載内容】

【既存施設の有効活用やソフト施策の推進】

■まちづくりの基礎となる組織の構築

【「みなと」を核としたまちづくり促進に向け、「みなとオアシス」の認定・登録 (H27年度実施中)】

【選択と集中の徹底】

＜平成30年度までに事業が完成予定＞

■快適な生活基盤の構築

【道後文京地区都市再生整備計画(愛媛県松山市)(H27年度工事中)[H29年度完成]】

＜平成32年度までに事業が完成予定＞

■四国8の字ネットワークの整備

【一般国道56号 中村宿毛道路(平田～宿毛)(高知県宿毛市)(H27年度工事中) [H31年度完成]】

【四国縦貫自動車道 中山スマートインターチェンジ(愛媛県伊予市)(H27年度測量設計中)[H31年度完成]】

■快適な生活基盤の構築

【JR松山駅付近連続立体交差事業(愛媛県松山市)(H27年度工事中)[H32年度完成]】

【松山駅付近土地区画整理事業(愛媛県松山市) (H27年度工事中)[H32年度完成]】

＜完成時期未定＞

■環状道路等の整備

【都市計画道路 徳島東環状線(徳島県徳島市) (H27年度工事中)】

【徳島環状道路 一般国道192号 徳島南環状道路(徳島県徳島市) (H27年度工事中)】

■地域の実情に応じた污水处理施設の整備

【公共下水道整備事業(污水处理の普及)(高知県高知市ほか) (H27年度工事中)】

【KPIや主要な指標】

[13] 持続的な污水处理システムのための都道府県構想策定率

【H26年度 0% → H32年度 100%】

・都市計画道路(幹線街路)の整備

【H24年度 66% → H32年度 71%】

主要取組の事例

○まちの拠点となる施設

【道後温泉「椿の湯」再生 (愛媛県松山市)】

(完成イメージ)



市民と観光客が歴史と文化を体感しながら温泉保養できる交流型観光地の創造

○駅を中心とした「2つの事業」が連携した街づくり

【JR松山駅付近連続立体交差事業(愛媛県松山市～伊予市)】
【松山駅付近区画整理事業(愛媛県松山市)】

(完成イメージ)



JR松山駅

◆駅周辺に拠点施設を誘導、賑わい創出につなげるとともに、駅西地区活性化と安全で快適な住環境に配慮したまちづくりを目指す。

◆松山駅付近のまちづくりビジョン

「集客」→交流活動の拡大(広域集客拠点)

「集住」→都心居住の促進 (都心共同住宅、生活利便施設など)

「コンパクトシティ」→公共交通利用の拡大 (駅前広場、路面電車延伸など)

○「国」と「県」が連携した環状道路整備

【都市計画道路 徳島東環状線】
【一般国道192号 徳島南環状道路】 (ともに徳島県徳島市)



徳島外環状道路
徳島東環状線
徳島南環状道路

重点目標3 民間投資を誘発し、経済成長を支える基盤を強化する

・プロジェクト3-1 地方圏の産業・観光投資を誘発する都市・地域づくりの推進

【主要取組の主な記載内容】

【既存施設の有効活用やソフト施策の推進】

- 四国の個性を活かした魅力創出
 - 【四国八十八景プロジェクトによる「四国らしい風景」「眺める場所」選定 (H27年度実施中)[H29年度第1期選定]】
- 良好な水辺空間の整備
 - 【三庄地区かわまちづくりによる観光に資する良好な水辺空間づくり(徳島県東みよし町) (H27年度実施中)[H30年代完成予定]】
 - 【江尻地区かわまちづくりによる観光に資する良好な水辺空間づくり(高知県日高村) (H27年度実施中)[H30年代完成予定]】

【選択と集中の徹底】

＜平成30年度までに事業が完成予定＞

- 環状道路等の整備
 - 【松山外環状道路 一般国道33号 松山外環状道路インター線(古川～市坪)(愛媛県松山市) (H27年度工事中)[H28年度完成]】
- 海上物流の効率化のための港湾施設整備
 - 【高知港三里地区国際物流ターミナル(高知県高知市) (H27年度工事中)[H29年度完成]】
 - 【徳島小松島港沖洲(外)地区複合一貫輸送ターミナル(徳島県徳島市) (H27年度工事中)[H29年度完成]】

＜平成32年度までに事業が完成予定＞

- 四国8の字ネットワークの整備
 - 【高知東部自動車道 一般国道55号 高知南国道路(高知JCT～高知南)(高知県高知市) (H27年度工事中)[H32年度完成]】

＜完成時期未定＞

- 空港・港湾等へのアクセス道路の整備
 - 【大洲・八幡浜自動車道 一般国道197号 夜昼道路(愛媛県大洲市～八幡浜市) (H27年度用地取得中)】

【KPIや主要な指標】

[18]水辺の賑わい創出に向け、水辺とまちが一体となった取組を実施した都市の割合

【H26年度 28% → H32年度 50%】

・四国8の字ネットワークの整備率(再掲)

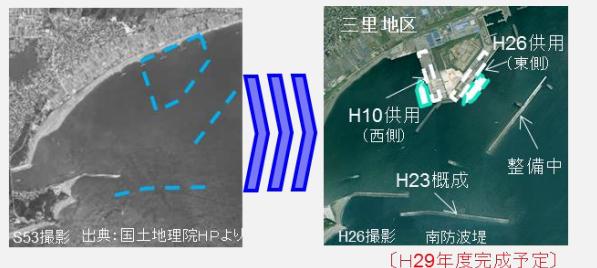
【H26年度 71% → H32年度 74%】

・国際物流機能の強化を図り、地域生活や産業活動に必要な物資や製品の安定的かつ低廉な輸送を確保するため、四国と本州・九州を結ぶフェリーや阪神港を結ぶ国際フィーダー等により、地域産業等における物流の効率化を推進する。

主要取組の事例・期待されるストック効果

【高知港(高知県高知市)】

- ◆ 大水深の西側岸壁供用(H10)、東側岸壁供用(H26)や南防波堤概成(H23)により、**大型貨物船の着岸が可能になるとともに、多様化するエネルギーの輸入にも貢献**



- ◆ 港湾の機能強化や港湾管理者等による誘致活動により、近年、**大型の外国クルーズ船の寄港が増加傾向**

【高知南国道路(高知県高知市～南国市)】

- ◆ 高知東部自動車道の整備に伴い、これまでに沿線で地元の農水産品を使った**食品工場など16企業が立地**

- ◆ H32年度に高知南国道路が全線開通予定。沿線では高知県等や民間企業が**新たに4箇所の工業団地の整備を推進**



高知県において高速道路と空港・港湾が接続されることにより、物流機能の向上を見越した**企業の更なる立地、外国人観光客の増加**が期待